

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300068		
法人名	社会福祉法人恵仁福祉協会		
事業所名	菅平グループホーム		
所在地	長野県上田市菅平高原1260-16		
自己評価作成日	平成 28年 11月 2日	評価結果市町村受理日	平成 28年 12月 19日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/index.php?act=on_kouhyou_detail_2015_022_kani=true&lgvsvsvoQd=2090300068-008Pr ef Qd=20&Versi on Qd=022
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 28年 11月 11日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

菅平高原という自然環境に恵まれた場所にあり、定員6名の少人数で利用者一人ひとりに応じたきめ細やかな支援を行い、生活していただいています。平成28年度4月より隣接の宅老所「菅平の家」休止に伴い、菅平グループホームにて共用型の通所介護を開始しています。日中は3名までの通所利用者があり、菅平地域の高齢者の方々との交流の機会が増えにぎやかになりました。ボランティアの方やお散歩途中の方とも交流したり、運営推進会議や地域の草刈、清掃活動、行事を通じて地域の方と交流しています。菅平の家を利用して地域の方々のお茶飲み会を開催し、毎回20名前後の地域の方が参加されています。グループホームを通じ、地域の高齢者の方々の健康福祉のお手伝いが出来ればと考えています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームは平成20年6月に開設され9年目に入った。菅平は冬はスキー、夏はラグビーの合宿のメッカとして知られている。道を挟んでホームの前にもグラウンドがありスキー場も見え、春夏秋冬を目と肌で感じることができる。70代、80代、90代の利用者がそれぞれ2名ずつの女性ばかりのホームで、ホームの活動を通じて「地域の高齢者の方々の健康福祉のお手伝い」を実践している。菅平地域の高齢化率は27.8%と低く、65歳以上でも現役で働いている方が多いと言われている。1ユニット6名という少人数の生活の中、28年4月より建物続きの宅老所の休止に伴い、共用型通所介護がスタートした。約2~3名の利用者が通い、その中にはホームの利用者の知り合いもあり、お互いの利用者にとっていい刺激となっている。少人数だから出来る一人ひとりの思いを大切にしたいケアが行われており、隣の須坂市までコンサートに行きたいという利用者に職員が付き添い出かけたり、個人の買い物に出かけたり、居室で食事を摂りたいという希望に応じる等、温かい目配りの中で穏やかな充実した生活が営まれている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができて (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				